



Taipei Representative Office

台北駐在員報告



台湾と中国の関係について

台湾を象徴する建物になっている「台北101」

はじめに

台湾では、2020年1月11日に総統選挙が行われる予定であり、独立志向派の蔡英文氏（与党・民主進歩党）の再選か、それとも、親中派の韓国瑜氏（野党・国民党）の政権奪還となるかで、台湾国内では非常に注目されています。前回の2016年1月の総統選挙では、「一つの中国」に否定的で、「中国との継続的な現状維持」を政策の支柱にした民主進歩党の蔡英文氏が、国民党に300万票あまりの大差をつけて圧勝しました。ここ最近ニュースで取り上げられている、香港での逃亡犯条例改正案への抗議活動も、台湾総統選挙には大きく影響を与えており、今回の総統選挙でも、中国と

の関係性の行方が最大の焦点になっています。

1 台湾と中国の歴史について

台湾は、1895年から1945年までの50年間、日本が統治していましたが、1945年に、日本が太平洋戦争に敗北したことで、台湾は日本から中国（当時の中華民国）に返還さ



蔡總統

◆図表① 台湾と外交のある国(15カ国)

バチカン市国	セントルシア	ハイチ
パラオ	ナウル	ニカラグア
ツバル	グアテマラ	ベリーズ
マーシャル諸島	パラグアイ	ホンジュラス
エスワティニ	セントビンセント およびグレナディーン諸島	セントクリストファー・ネイビス

2019年11月時点



れました。その後、中国では、蒋介石率いる中国国民党と毛沢東率いる中国共産党の内戦が始まり、中国共産党が中国国民党を破り、1949年に毛沢東が中華人民共和国(現中国)成立を宣言しました。敗れた中国国民党の蒋介石は、台湾に軍隊を引き連れ逃げて、中華民国(現台湾)として台湾の統治を始めたことから、中国と台湾は分裂することになりました。

当時、国連において、中国の代表権を維持していた中華民国(以下、台湾)でしたが、中華人民共和国の国際的地位の上昇に伴い、1971年の国連総会において、中国の代表権は中華人民共和国に移り、台湾は国連を脱退することになりました。

その後、中華人民共和国を「中国を代表する国家」として外交

関係を結ぶ国が続出し、台湾は断交を余儀なくされ、台湾と外交のある国は現在15カ国のみとなっています。(図表①)

2 台湾経済における中国への依存度について

2016年1月に、国民党から政権を奪還した民主進歩党の蔡政権ですが、重要な経済戦略の一つと位置付け、取り組んだのが「新南向政策」です。

同政策は、経済発展が著しいASEAN10カ国、南アジア6カ国、オーストラリアとニュージーランドの計18カ国との関係を強化するという、いわゆる中国依存からの脱却を目指すというものです。

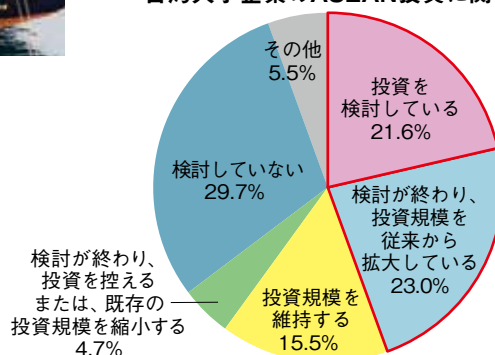
昨今の米中貿易摩擦の影響もあり、台湾の大企業の中で

は、生産拠点を中国から台湾に移す回帰投資またはASEANなどへ投資を移転するという2択を軸に進んでおり、ASEANへの投資を前向きに検討している台湾企業は4割以上を占めています。(図表②)



コンテナ輸送

◆図表② 台湾大手企業のASEAN投資に関する動向



(出所) 経済日報

しかし、2018年の台湾における中国への貿易依存度は、輸出額で28.8%、輸入額で18.8%と、輸出入額いずれも2017年に続いて中国が第1位となっています。(図表③)

また、台湾の大企業のひとつが、中国に生産拠点を保有していることや、訪台旅行者は、中国が全体の24.4%を占めており、インバウンドビジネスにおいても中国への依存度が非常に高い状況です。(図表④)

これまで中国の経済発展に伴い、台湾経済が大きく発展してきたことから、中国依存からの脱却は、同時に台湾経済の下降を意味するものであり、相応の時間を要する難しい問題であるといえます。

◆図表③ 台湾の主要国・地域別輸出入【通関ベース】 (単位:百万ドル)

2018年	輸出			2018年	輸入		
	金額	構成比	前年比		金額	構成比	前年比
中国	96,756	28.8%	8.7%	中国	53,783	18.8%	7.5%
ASEAN	58,202	17.3%	▲0.6%	日本	44,136	15.4%	5.2%
香港	41,590	12.4%	0.9%	米国	34,716	12.1%	14.8%
米国	39,693	11.8%	7.4%	ASEAN	34,495	12.0%	11.2%
EU	29,456	8.8%	8.4%	EU	27,955	9.8%	7.3%
日本	23,082	6.9%	11.1%	中東	27,614	9.6%	24.4%
韓国	15,981	4.8%	8.5%	韓国	19,530	6.8%	15.6%

(出所)財政部統計処

◆図表④ 訪台外国人上位10カ国

順位	国・地域名	延べ人数(人)	割合
1位	中国	2,695,615	24.4%
2位	日本	1,969,151	17.8%
3位	香港、マカオ	1,653,654	14.9%
4位	韓国	1,019,441	9.2%
5位	アメリカ	580,072	5.2%
6位	マレーシア	526,129	4.8%
7位	ベトナム	490,774	4.4%
8位	シンガポール	427,222	3.9%
9位	フィリピン	419,105	3.8%
10位	タイ	320,008	2.9%
合計	—	11,066,707	100.0%

(出所)台湾交通部観光局

2018年



多くの観光客で賑わう夜市

(※) 一国二制度

一国の中に、政治制度・経済制度の根本的に異なる地域が複数ある状態。社会主義国である中国では、1997年に英国より返還された香港で資本主義や独自の政治制度が認められているが、台湾は、そもそも中国と一国ではないとの主張がある。

3 台湾と中国の攻防

2019年1月2日に、中国の習近平国家主席は、対台湾政策に関する政策方針を表明し、「一国二制度(※)」や「武力行使を

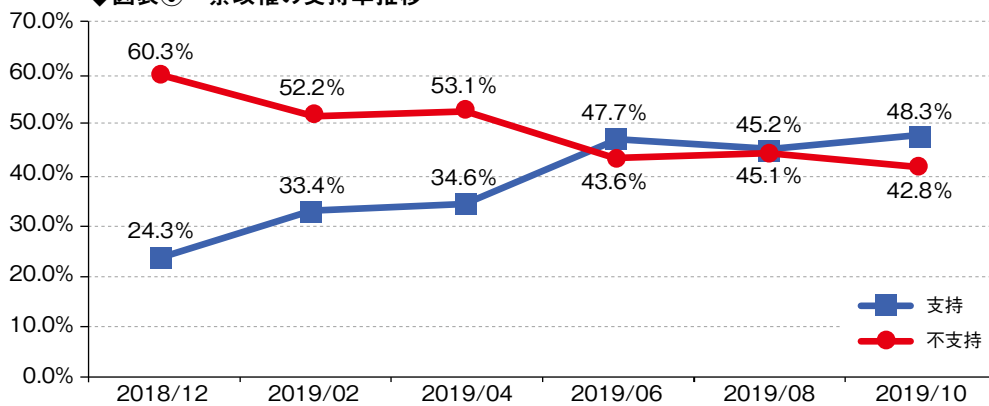
放棄しない」などの文言を使用し、「独立阻止」から「台湾統一」への強い決意を明確に示しました。この演説を受け、蔡總統は、「一つの中国」及び「一国二制度」については絶対に受け入

れないと強く断言。その後も、香港で逃亡犯条例改正案への大規模抗議デモが起きると、蔡總統は直ちに、既に民主化を果たしている台湾は絶対に「一国二制度」を受け入れないと主張する声明を発表し、中国を牽制しています。前述のように台湾経済は中国経済に大きく依存しており、蔡政権になって中台関係の悪化が影響し、支持率は2018年12月に過去最低の24.3%にまで低迷しました。この「民主主義の守護」を前面に打ち出した姿勢と、「香港の次は台湾の番だ。」という自分たちの未来を重ね合わせてみる動きが、主に若年層を中心に広がり、蔡政権の支持率は48.3%まで上昇しています。

(図表⑤)

中国は次の一手として、

◆図表⑤ 蔡政権の支持率推移



(出所) 台湾民意基金会

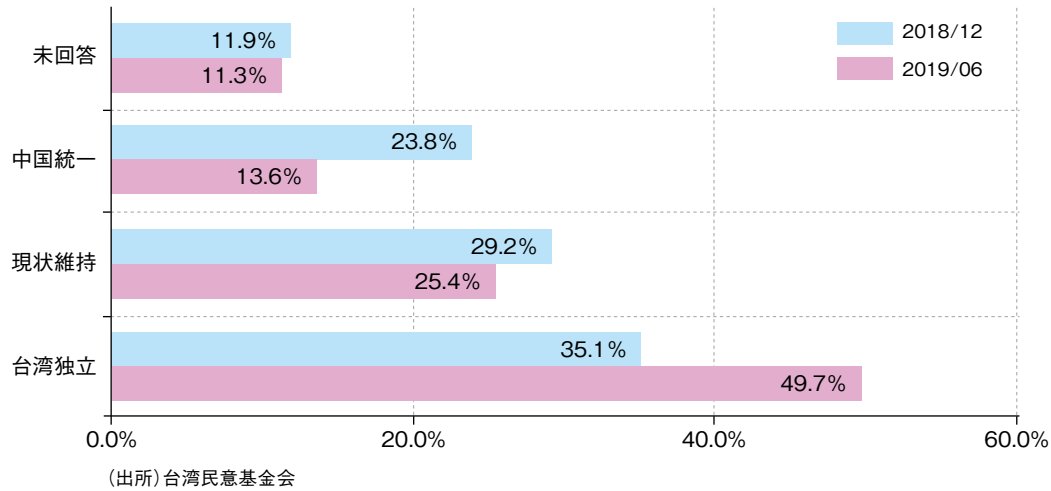
2019年8月から台湾への個人旅行を全面禁止（団体旅行・出張は可）にすることを発表しました。これは2020年1月11日の台湾総統選を見据え、蔡政権に対して圧力をかけることが狙いであり、中国人客の訪台規制はホテルや小売り・飲食など幅広い業種に打撃を与えていることから、今後も観光関連産業に一層の影響が広がるのではないかと懸念されています。

（図表⑦）

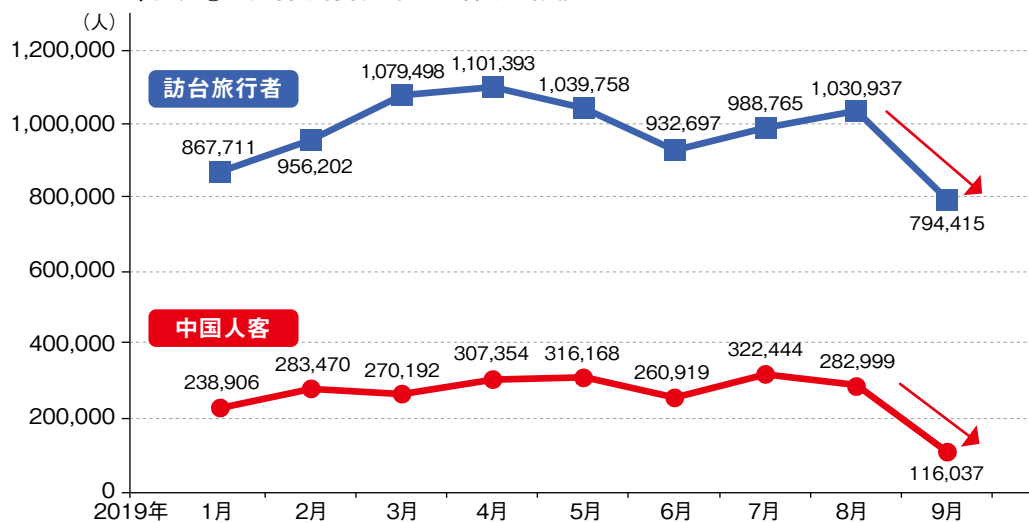
最後に

台湾と中国の一進一退の攻防が続く中、中国の台湾統一を絶対に阻止したい米国が、台湾と断交し中国と外交を樹立した国に報復を行ったり、台湾に対して2,000億円超の武器

◆図表⑥ 台湾独立に関する意識調査



◆図表⑦ 訪台旅行者と中国人客数の推移



※8月は既に通行証を取得済みの旅行者が数字を支えたが、9月に入り発給停止の影響が鮮明に



福岡銀行台北駐在員事務所
(左から小野副調査役、大山一平所長、スタッフ・曾)

を売却したことに中国が強く反発するなど、台湾を巡る攻防は、米中の覇権争いにまで広がっています。

いずれにせよ、台湾はここまで肥大化した中国との関係を全てなくすることはできないですが、当然中国に依存するわけにもい

きません。反中になるのではなく、できるかぎり全方位外交、全方位貿易というスタイルを目指すことが求められることから、次期政権の動向が注目されます。

(台北駐在員事務所 大山 一平)



海外拠点紹介

福岡銀行大連駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Dalian Representative Office)

【所在地】

中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室

【電話番号】(国番号 86)411-8282-3643 【所長】長田 修一



福岡銀行上海駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Shanghai Representative Office)

【所在地】

中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室

【電話番号】(国番号 86)21-6219-4570 【所長】大野 哲



福岡銀行香港駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hong Kong Representative Office)

【所在地】

Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong

【電話番号】(国番号 852)2524-2169 【所長】長 真太郎



福岡銀行台北駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Taipei Representative Office)

【所在地】

台湾台北市中山区松江路126号将捷国际商業大樓6F-1

【電話番号】(国番号 886)2-2523-8887 【所長】大山 一平



福岡銀行ニューヨーク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. New York Representative Office)

【所在地】

One Rockefeller Plaza, Suite 1201,
New York, NY 10020-2003, U.S.A

【電話番号】(国番号 1)212-247-2966 【所長】高木 一郎



福岡銀行バンコク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Bangkok Representative Office)

【所在地】

16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex,
57 Wireless Road,Lumpini, Pathumwan,
Bangkok 10330, Thailand

【電話番号】(国番号 66)2-256-0695 【所長】水田 英男



福岡銀行ホーチミン駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hochiminh Representative Office)

【所在地】

Suite 1108, Saigon Tower, 29 Le Duan Street,
District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

【電話番号】(国番号 84)28-3822-2802 【所長】佐々木 了悟



福岡銀行シンガポール駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd Representative Office Registered in Singapore)

【所在地】

One George Street #17-05 Singapore 049145

【電話番号】(国番号 65)6438-4913 【所長】田中 慶介

